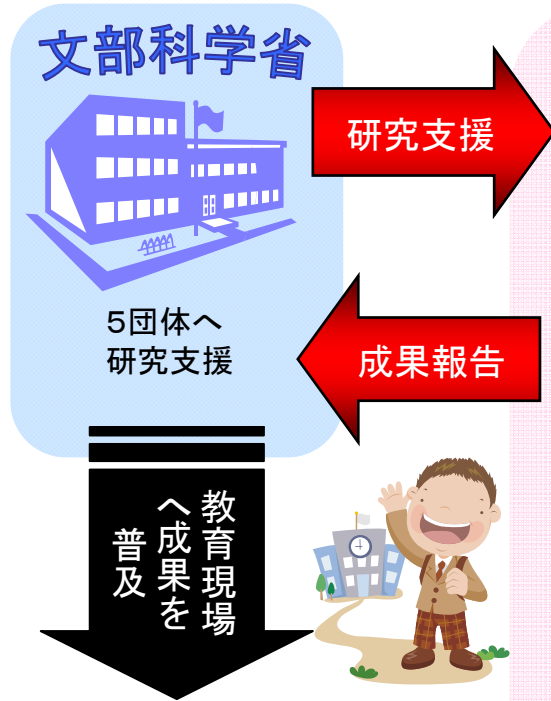


民間組織・支援技術を活用した特別支援教育研究事業

平成22年度予算額：4,017万円

※「発達障害等に対応した教材等の在り方に関する調査研究事業」「発達障害を含む特別支援教育におけるNPO等活動体系化事業」を整理・統合

小・中・高・特別支援学校において、発達障害等のある児童生徒の障害特性、発達段階、教科の特性などに応じた教科用特定図書等や教材、その支援技術に関する研究を支援する。また、特に課題とされている分野、支援団体間の効果的な連携の在り方等について先導的な取組を行っているNPO等に対し、研究を支援する。



■発達障害等の障害特性に応じた教材・支援技術等の研究支援

- 大学、研究機関、教科書会社等を対象に、以下の内容に関する研究を支援し、もって発達障害等のある児童生徒の困難の改善を図る。また、各委託団体の1年目の成果を評価し、次年度の研究に反映したり、最終的な研究成果をとりまとめて今後の方向性等を検討するための有識者会議を開催する。

【研究内容】

- ・ 発達障害等の障害特性に応じた教科用特定図書等や教材の在り方
- ・ 教科用特定図書等や教材を使用した効果的な指導方法
- ・ 教科用特定図書等や教材を通常学級で活用する際の配慮 等



＜期待される効果＞

- 障害のある児童生徒の教科学習等における困難の改善、学習意欲や学力の向上、自立と社会参加の促進
- 民間団体と連携した特別支援教育の推進

■特別支援教育に関するNPO等の活動・連携の支援

- 障害のある児童生徒への教育支援活動を行うNPO等民間団体を対象に、以下の内容に関する研究を支援し、団体間の連携、多面的な支援体制の構築を図る。

【研究内容】

- ・ 就労支援、発達障害児への学習支援等特に課題とされている分野
- ・ 団体間の効果的な連携の在り方
- ・ 遠隔地・過疎地等における支援活動の在り方 等

